

CASBEE-広島 2014年版 (仮称)リアライブ高陽 新築工事			■使用評価マニュアル: CASBEE-広島 2014年版 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)			
スコアシート 実施設計段階			欄に数値またはコメントを記入			
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						2.7
Q1 室内環境			0.40		-	2.8
1 音環境		2.9	0.15	2.8	1.00	2.9
1.1 騒音	開口部遮音性能T-2	3.0	0.40	3.0	0.40	
1.2 遮音		3.8	0.40	3.6	0.40	
1 開口部遮音性能		5.0	0.40	5.0	0.30	
2 界壁遮音性能		3.0	0.60	3.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20	
1.3 吸音		1.0	0.20	1.0	0.20	
2 温熱環境		2.6	0.35	2.6	1.00	2.6
2.1 室温制御		3.0	0.50	3.0	0.50	
1 室温		3.0	0.38	3.0	0.57	
2 外皮性能		3.0	0.25	3.0	0.43	
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38	-	-	
2.2 湿度制御		1.0	0.20	1.0	0.20	
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	0.30	
3 光・視環境		2.7	0.25	3.6	1.00	2.9
3.1 昼光利用	1階たまり7.80%、2階相談室:11.25%、2階居室1-5.50%	4.2	0.30	4.2	0.30	
1 昼光率		5.0	0.60	5.0	0.60	
2 方位別開口		-	-	3.0	-	
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 グレア対策	宿泊部:カーテン、底で制御	1.0	0.30	4.0	0.30	
1 昼光制御		1.0	1.00	4.0	1.00	
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	0.15	
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	0.25	
4 空気質環境		3.0	0.25	3.2	1.00	3.0
4.1 発生源対策	自然換気有効開口面積が居室床面積の1/10以上	3.0	0.50	3.0	0.63	
1 化学汚染物質		3.0	1.00	3.0	1.00	
2 アスベスト対策		-	-	-	-	
4.2 換気		3.0	0.30	3.6	0.38	
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能		3.0	-	5.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33	
4.3 運用管理		3.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視		3.0	-	-	-	
2 喫煙の制御		3.0	1.00	-	-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	3.1
1 機能性		3.1	0.40	4.2	1.00	3.3
1.1 機能性・使いやすさ	1,2階居室(個室)10㎡以上、3階4人部屋1人当たり8㎡以上	3.0	0.40	5.0	0.60	
1 広さ・収納性		3.0	-	5.0	1.00	
2 高度情報通信設備対応		3.0	-	3.0	-	
3 バリアフリー計画		3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30	3.0	0.40	
1 広さ感・景観		3.0	-	3.0	0.50	
2 リフレッシュスペース		3.0	-	-	-	
3 内装計画		3.0	1.00	3.0	0.50	
1.3 維持管理	防汚性の高い建材の採用	3.5	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計		4.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-	
3 衛生管理業務		-	-	-	-	
2 耐用性・信頼性		3.2	0.30	-	-	3.2
2.1 耐震・免震		3.0	0.50	-	-	
1 耐震性		3.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数	タイル40年	3.8	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上材の補修必要間隔		5.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上材の更新必要間隔	上位3種がB以上、Eは不使用	3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		5.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	

	2.4 信頼性			3.0	0.20		-	
	1	空調・換気設備		3.0	0.20		-	
	2	給排水・衛生設備		3.0	0.20		-	
	3	電気設備		3.0	0.20		-	
	4	機械・配管支持方法		3.0	0.20		-	
	5	通信・情報設備		3.0	0.20		-	
3 対応性・更新性				2.9	0.30	2.9	1.00	2.9
	3.1 空間のゆとり			2.8	0.30	2.8	0.50	
	1	階高のゆとり	共用部壁長さ比率0.18、宿泊部壁長さ比率0.22	2.0	0.60	2.0	0.60	
	2	空間の形状・自由さ		4.0	0.40	4.0	0.40	
	3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	0.50	
	3.3 設備の更新性			3.0	0.40		-	
	1	空調配管の更新性		3.0	0.20		-	
	2	給排水管の更新性		3.0	0.20		-	
	3	電気配線の更新性		3.0	0.10		-	
	4	通信配線の更新性		3.0	0.10		-	
	5	設備機器の更新性		3.0	0.20		-	
	6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20		-	
Q3 室外環境(敷地内)				—	0.30	-	-	2.2
1 生物環境の保全と創出				1.0	0.30		-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮				3.0	0.40		-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮				2.5	0.30		-	2.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上				3.0	0.50		-	
3.2 敷地内温熱環境の向上				2.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性				—	-	-	-	3.6
LR1 エネルギー				—	0.40	-	-	4.0
1 建物外皮の熱負荷抑制			ウレタンフォーム等高性能断熱材、複層ガラスの採用	5.0	0.20		-	5.0
2 自然エネルギー利用				3.0	0.10		-	3.0
3 設備システムの高効率化			BEI 非住宅 1.00 住宅(専有部) —	4.3	0.50		-	4.3
集合住宅以外の評価(3a.3b)			LED照明等の高効率設備機器の採用	4.3	1.00		-	
集合住宅の評価(3c)					-		-	
4 効率的運用				3.0	0.20		-	3.0
集合住宅以外の評価				3.0	1.00		-	
4.1 モニタリング				3.0	0.50		-	
4.2 運用管理体制				3.0	0.50		-	
集合住宅の評価					-		-	
4.1 モニタリング				3.0	-		-	
4.2 運用管理体制				3.0	-		-	
LR2 資源・マテリアル				—	0.30	-	-	3.5
1 水資源保護				3.4	0.20		-	3.4
1.1 節水			自動水栓に加え、節水型便器の採用	4.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用				3.0	0.60		-	
1			雨水利用システム導入の有無	3.0	0.70		-	
2			雑排水等利用システム導入の有無	3.0	0.30		-	
2 非再生性資源の使用量削減				3.6	0.60		-	3.6
2.1 材料使用量の削減				2.0	0.10		-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.20		-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			—	3.0	0.20		-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			再生クラッシャーラン(路盤材)、床タイル(床材)、磁器質タイル(壁材)	5.0	0.20		-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材				2.0	0.10		-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			LGS下地の採用、移動間仕切の採用	5.0	0.20		-	
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.3	0.20		-	3.3
3.1 有害物質を含まない材料の使用			防水工事のプライマー採用	4.0	0.30		-	
3.2 フロン・ハロンの回避				3.0	0.70		-	
1			消火剤	-	-		-	
2			発泡剤(断熱材等)	3.0	0.50		-	
3			冷媒	3.0	0.50		-	
LR3 敷地外環境				—	0.30	-	-	3.1
1 地球温暖化への配慮			LCCO2排出率=85%	3.5	0.33		-	3.5
2 地域環境への配慮				3.0	0.33		-	3.0
2.1 大気汚染防止				3.0	0.25		-	
2.2 温熱環境悪化の改善				3.0	0.50		-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制				3.0	0.25		-	
1			雨水排水負荷低減	-	-		-	
2			污水处理負荷抑制	3.0	0.33		-	
3			交通負荷抑制	3.0	0.33		-	
4			廃棄物処理負荷抑制	3.0	0.33		-	
3 周辺環境への配慮				3.0	0.33		-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40		-	
1			騒音	3.0	1.00		-	
2			振動	-	-		-	
3			悪臭	-	-		-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制				3.0	0.40		-	
1			風害の抑制	3.0	0.70		-	
2			砂塵の抑制		-		-	
3			日照障害の抑制	3.0	0.30		-	
3.3 光害の抑制				3.0	0.20		-	
1			屋外照明及び屋内照明のうちに漏れる光への対策	3.0	0.70		-	
2			屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策	3.0	0.30		-	